



TAKE OUT ○○○

地元飲食店を、テイクアウトで美味しく支援！

プロジェクト概要と各地域の開始手引

Ver.200520



目次

サイトコンセプト	P.3~4
プロジェクトの意義と考え方	P.5~10
サイトの構成・機能の解説	P.11
サイトオープンまでの手順	P.12~15
このプロジェクトの未来	P.16
【要対応】 申込とスケジュール	P.17
連絡先	P.18



サイトコンセプト①

TAKE OUT ○○○ は…

<参照 : TAKE OUT さばえ>

<https://takeout-dish.com/sabae/>

地域テイクアウト店舗情報が探しやすい魅力的な

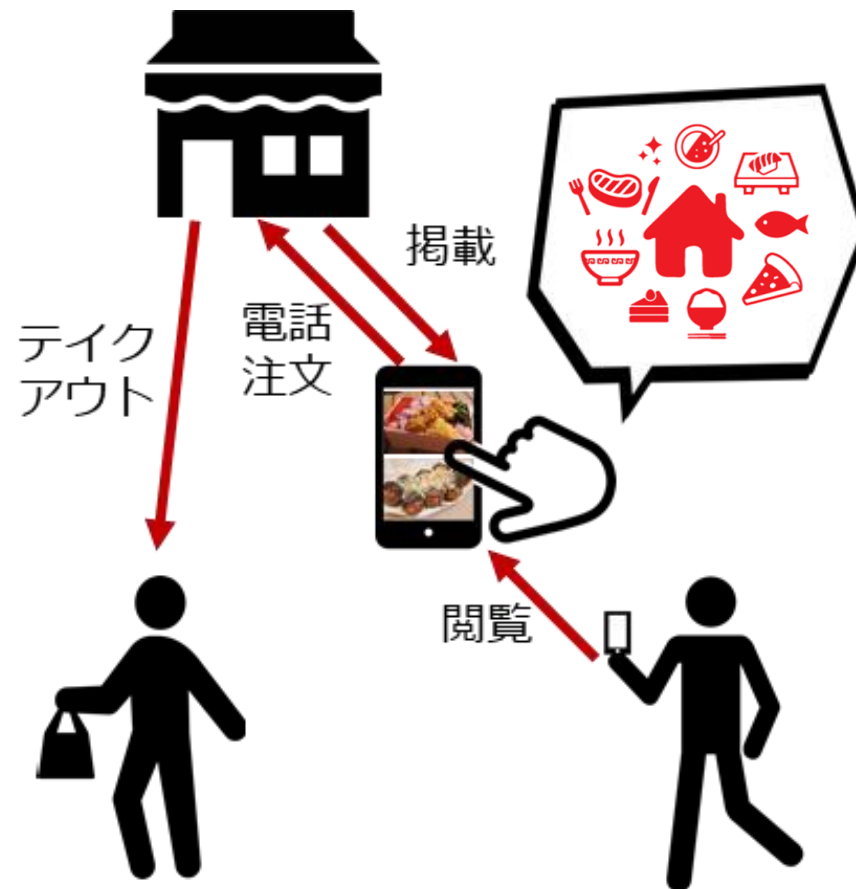
情報蓄積 & 検索 & 注文のための

ローカルプラットフォームサイト



サイトコンセプト②

TAKE OUT ○○○○ の利用モデル





プロジェクトの意義と考え方①

前提：テイクアウト需要拡大を狙っています！

なぜ？

テイクアウト需要拡大の意義・目的

- ① 新型コロナ感染拡大リスクを減らす
- ② 地域飲食店を守る
- ③ 地域経済をまわす



プロジェクトの意義と考え方②

現状：外食が消え、代わりにになる食サービス不足

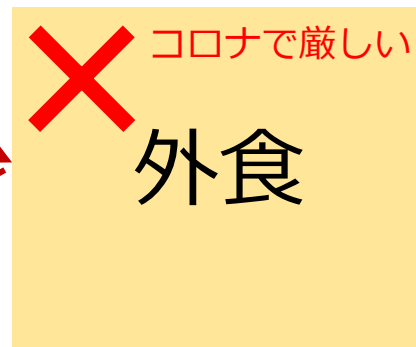
普段の食事需要



ちょい贅沢需要



家庭食



外食



自粛疲れの
家庭もHAPPY

テイクアウトで
外食需要分の消費維持

代替りの
需要を生み出す



プロジェクトの意義と考え方③

どうしたらテイクアウト需要を拡大できる？

テイクアウトという選択肢の
見える化 と **魅力化**



適切な情報の **蓄積** と **発信**

どちらも大事！



プロジェクトの意義と考え方④

情報の「蓄積」と「発信」手段の役割分け

	蓄積	発信
オフライン	本・カタログ	チラシ
オンライン	Webサイト	SNS

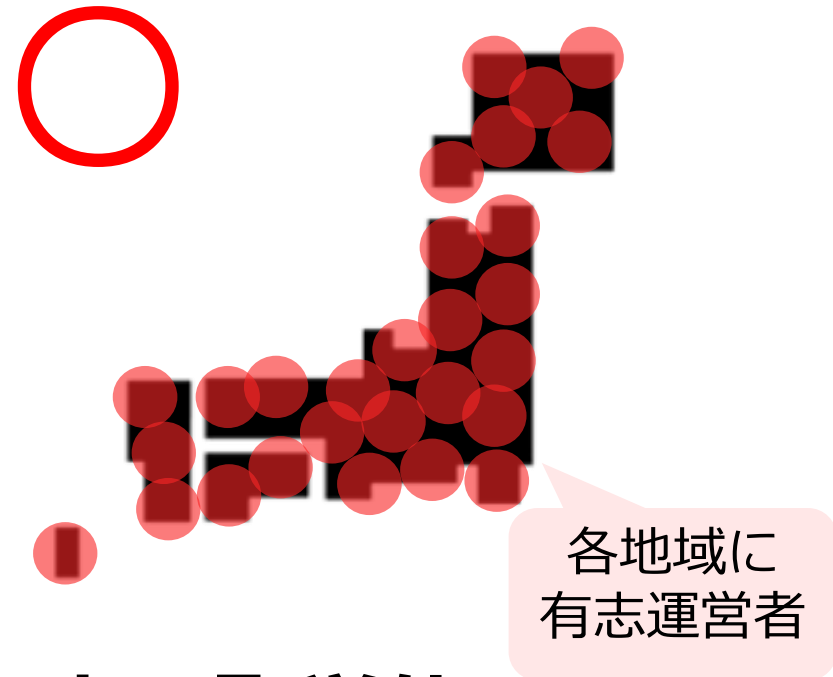
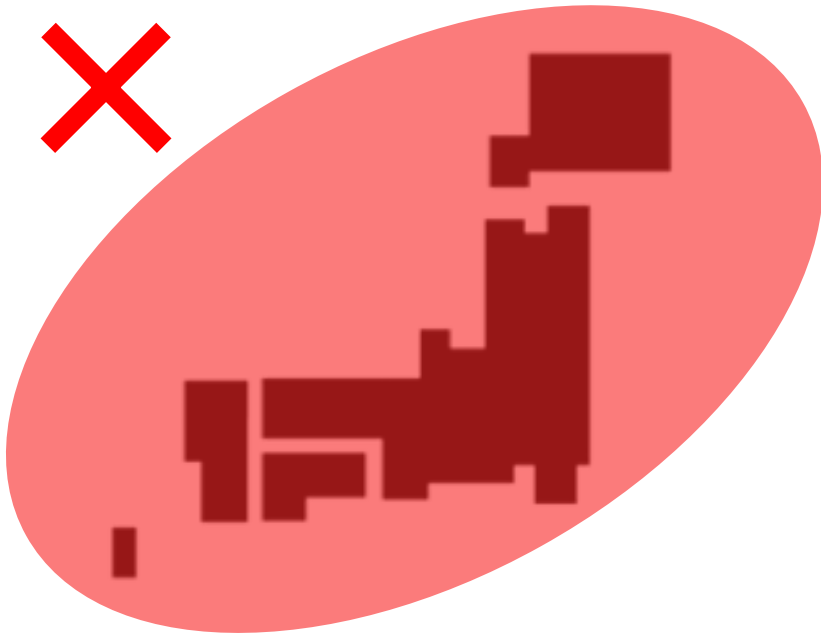
TAKE OUT ○○○ は
主にこの役割を果たす

現在多くの地域で取り組まれている
SNS発信は、蓄積向きではない



プロジェクトの意義と考え方⑤

このプロジェクトはあえて、
日本全体の1つの統一検索サイトではなく…



実際のニーズを想定した**市区町単位**の
ローカルプラットフォーム



プロジェクトの意義と考え方⑥

狭域ローカル特化の意味は…

各地域ごとに地元精通した
有志チームがいるからこそ

- ① **短期**で地元有志が**密度の濃い情報**を集められる
(広く薄い情報にならない)
- ② 地域の店舗を**使うのは地域の人たち**、
つまりその地域の情報だけがあれば良い
- ③ 地元行政やメディアなどの協力を得やすい



サイトの構成・機能の解説

TAKE OUT ○○○ の各ページ構成・機能は…

TOP

- 店舗一覧
- 条件検索

鯖江版ではすでに注文多数

立ち上げ3日間で
訪問数6000以上

私たちについて

※運営者情報と問い合わせフォーム

掲載をご希望の店舗様

※掲載希望店舗の申込フォーム

他地域の運営募集

※この問い合わせフォームは鯖江へ



サイトオープンまでの手順①

① 取り組みの周知・掲載店舗情報の収集



② 店舗情報の入力

↓ (10店舗程度を目安に掲載開始)

③ サイトの周知・広報



サイトオープンまでの手順②

詳細① 取り組みの周知・掲載店舗情報の収集

<周知の方法>

行政から後援などを最初からもらえるように交渉しておく
※行政も現在新型コロナによるダメージ対策を必死に検討中なので協力を得られやすい

- ・ 行政や商工会議所から飲食店に案内を流してもらう
- ・ 地元メディアに取り上げてもらう（連絡してみる）
- ・ SNSによる拡散
- ・ ひたすら店舗をまわる ← 結局これが一番大事！

<店舗情報収集の方法>

<参照：鯖江の申込みフォーム>
<https://forms.gle/zAGiNCa65Lb3MVzE6>

- ・ Web申込フォーム送信（Googleフォームでテンプレをお渡しします）
- ・ 記入用紙の用紙FAX送信（あとで手間増えるのでなるべくWebで）

フォームもFAXも、画像データは別途メールで送ってもらうかお任せ

（チラシのテンプレデータお渡しします）



サイトオープンまでの手順③

詳細② 店舗情報の入力

収集したGoogleフォーム内の情報から、入力システム（Wordpress）へ情報をコピーしていきます。（入力方法詳細は別途「入力ガイド」参照）

画像は「魅力的」に見えるように事務局が多少修正することを推奨

テキスト表記も、ミスやわかりにくい表現は事務局が改善してあげることが推奨

不足情報などは電話で確認



サイトオープンまでの手順④

詳細③ サイトの周知・広報

サイト公開に合わせて適切な広報戦略をとることで、サイトが**最短で掲載店舗様へ価値を提供**できるようになる。特に以下を極力押さえる。

A：地元行政

→ 地元行政のSNS・HP・広報誌などで発信

(鯖江では市HPのトップで大々的に周知してもらっている)

鯖江では掲載情報をチラシにして
全域新聞折込チラシを入れる
(鯖江市が金額補助)

B：地元メディア

→ 新聞・テレビは必ず連絡してみる

(新型コロナに対しての前向きな対策の話は取り上げてもらいやすい)

一気にサイトユーザーも
増やせ、注文も入る

C：SNSシェア

→ ご自身や地域で影響力の大きな方がSNSシェア

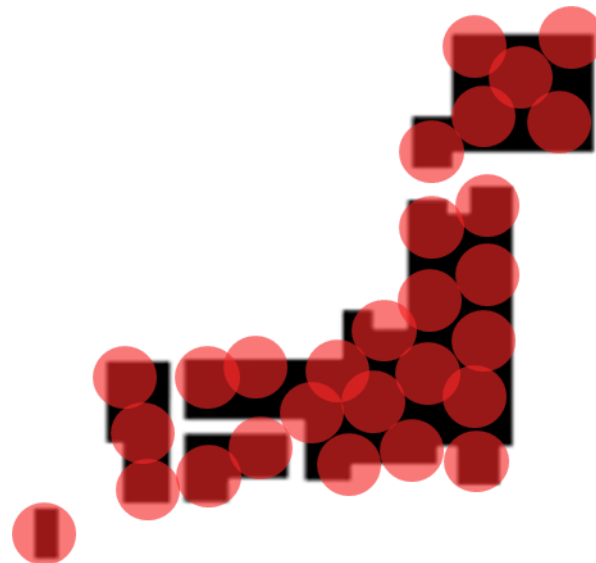


このプロジェクトの未来

このプラットフォームは中長期的には…



TAKE OUT につぽん



- ① コロナ後も、日本各地のテイクアウト情報が地域ごとにまとまるプラットフォームとして、テイクアウト文化で地元飲食店を支える一助になることに期待
- ② 各地の運営チームが継続して情報の更新をし続けられる形を目指したい
- ③ 少なくとも2021年3月までは完全無料で全てを提供したい、
それ以降のシステム・運営体制維持のために必要な経費の捻出方法は検討する



【要対応】 申込とスケジュール

本資料をお読みいただき、
「やる！」と決めていただいた方は以下の対応をお願いします。

- ① メール (FB・LINE可) などで鯖江テイクアウト応援隊に以下の情報を送信
 - ・ 地域名 (市区町)、氏名、所属団体、電話番号
 - ・ 資料など共有用のメールアドレス (FB・LINEなども可)
 - ・ 掲載申込フォーム (Googleフォーム) テンプレ共有用のGmailアドレスメール送信先：鯖江テイクアウト応援隊 山岸充 yamagishi@wadowa.jp
- ↓ (1日以内)
- ② 鯖江より、掲載申込フォームと案内チラシのテンプレデータを共有、
地域への周知と店舗情報の収集開始 (フォームの項目は地区以外変更不可)
- ↓ (3日程度) ※なるべく早くできるよう善処します
- ③ 鯖江より、TAKE OUT ○○○の入力システムのアカウント発行 (入力開始)
- ↓
- ④ サイトの公開希望連絡を鯖江へ送る (入力完了店舗が10店舗程度が目安)
- ↓ (1日以内)
- ⑤ サイト公開 (引き続き掲載店舗を増やしていく)



質問・連絡先

鯖江テイクアウト応援隊（事務局：(株)わどう）

山岸 充（発起人）

電話：050-5364-0504

メール：yamagishi@wadowa.jp

↓ Facebook ↓

<https://www.facebook.com/mitsuru.yamagishi.1>